

目標達成計画

作成日: 令和 1年 5月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 7	虐待及び身体拘束の防止に関して外部の研修や法人内での研修にて学ぶ機会はあるものの、実際にグループホームという入居者と職員が生活を共にしている中で虐待や身体拘束に関して境目が見えにくくなっている。	職員同士が今行っているケアについて疑問を持ったり話し合いが出来るようになること。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教えてちょうだい今のそれは何故?という題で用紙を作り職員は週に1枚は提出する。提出場所は各ユニットの専用BOXとして意識づける。 2. 1か月分の用紙を各ユニットリーダーが集計し内容をまとめ職員に配布する。 3. 朝のミーティング月・金曜日はケアの振り返り日として上記のまとめた用紙を元に出席した職員が話し合う。 4. 月に1回の職員会議の時間内で3. で話した内容の1つを管理者が抜粋し職員全員で話し合い適切な対応を考える時間をとる。 	3ヶ月
2	52	居心地の良い共用空間づくりといった面でテーブルの配置を変えることはあってもそれ以外に関しては特段何もなく入居者にとって受け身な空間になっている。	入居者同士が自然と話をしたり動き出すことが出来るリビングを作る。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 入居者にとって良い情報とは何か? 動きたくなる条件は何か? を朝のミーティング前に各ユニットで話し合いミーティングで発表してもらう(2週間) 2. 実際にどのように表現していくかを職員会議で検討実行する計画を立てる。 3. 立てた計画と何故行うのかを明記したものを日誌ファイルの表紙に添付しやることに対しての統一性を測る。 4. 実行した内容に対しての入居者の良い変化を水・土曜日の朝のミーティング前に各ユニットで話し合いミーティング時に発表してもらう(1か月) 	2ヶ月
3					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。